

2025年3月
第28号

にいみ 市議会だより

新見市議会広報紙 第1回臨時会・12月定例会

目次

- ② 議会報告・意見交換会の結果
- ④ 各委員会報告
- ⑦ 行政視察報告
- ⑨ 一般質問（個人質問）
- ⑭ にいみ市議会だよりの
表紙写真を募集
第1回臨時会審議結果
- ⑮ 12月定例会審議結果
- ⑯ 市民の声・編集後記

**特集 「女性が生き生きと輝けるまちづくり」について
意見交換会を開催し、市長へ提言書を提出！！**

「たくさんの方に参加をいただき盛り上がった意見交換会」

議会が変われば まちが変わる

意見交換会での意見・要望を基に、 市長に提言書を提出



本市議会では、これまで「議会報告・意見交換会」で皆さまの生の声を伺い、市政に反映できるよう提言書を提出しております。

今回は、約100人に参加いただき「女性が生き生きと輝くまちづくり」をテーマに約230の様々な意見・要望をいただきました。

これらの意見・要望を「女性が輝くまちづくり」の五原則として集約し、5項目の提言を行いました。

提言の五原則

- ① ジェンダーフリーのまち（世の中の常識、江戸明治から令和未来へ）
- ② 個の充実尊重と互いを活かし合うまち（まちづくりの基本中の基本）
- ③ 「ワーク・ライフ・バランス」のとれたまち（人と家庭と仕事のいい関係）
- ④ 豊かなコミュニティのあるまち
（大きなコミュニティと小さなコミュニティと近助づくり）
- ⑤ 生涯学習のまち（生涯にわたり自己向上する人が支え創るまち）



新見市は「女性に選ばれるまち」を目指します

地域社会で支え合う まちづくり

● 提言

- ・ 趣味や運動など互いの共通項を基盤にしたグループづくりを進める。
- ・ 地域運営組織において「女性参画」を積極的に進める。



安心して暮らせる まちづくり

● 提言

- ・ 市民自らも小児の病気に関する知識を得るための講座（サロン）を開設する。その上で、他地域の小児医療機関とも連携ネットワークを強化する。
- ・ 「シングルマザー・ファザーのための包括支援策」を用意する。





提言書の全文及びいただいた意見・要望はホームページでご覧いただけます。

いただいた意見・要望を集約し、議会としての提言を付し、この度、市長に提言書を提出しました。

本特集に掲載しているものは提出した提言書の抜粋です。全文及びいただいた意見・要望は以下の2次元コードからご覧いただけます。

「女性が生き生きと輝くまちづくり」について、さまざまな意見・要望をいただいておりますので、ぜひご覧ください。

新見市 議会報告会

Q 検索



働きやすい環境づくりと女性活躍社会づくり

● 提言

- ・ 出産、育児、介護、こどもの急病等に対応した有給休暇制度の充実、それらの取得を促進するため、実践事業所の顕彰や特典の付与制度を創設する。
- ・ 女性の起業支援セミナーを開催する。

子育てしやすい環境づくり

● 提言

- ・ 多世代や近所など多様な人々が関わり合い支え合う「子育て支援策」を考案創設する。
- ・ 支援員（指導員）の待遇改善、増員やインクルーシブ教育への対応、施設設備の充実など放課後児童クラブの改善を図る。

「ワーク・ライフ・バランス」のとれたまちづくり

● 提言

- ・ 余暇、同好の活動を促すため、公民館等に設備備品整備をおこなうための助成制度を設ける。

各委員会報告

消防委員会 総務常任委員会

市長給与の条例改正案を可決

令和6年12月2日（第1回臨時会）、23日、令和7年1月10日に本委員会を開催し、付託された議案の審査を行いました。主な質疑があった議案は次のとおりです。

付託事件の審査

【議案の部】

●議案第15号 令和5年度新見市消防庁舎建設（建築主体）工事請負契約の変更について

【議案の説明】

増額理由の主なものについては、土工事において庁舎棟、訓練棟の床掘土が悪質土であることが判明したため、土の入替えと残土処理を行った費用である。また備え付け機器の設置工事の追加費用やク

レーンの変更や養生ネットの追加設置に伴う仮設工事費など、工事を進める中で変更が必要となったものを5639万7千円増額する。

委員問 今回の増額は資材費の高騰に伴うものは含まれていないのか。

答弁 資材費の高騰は今回の工事についてはない。

委員問 今になって、クレーンの機種変更というような事が出てきたが、現状はどうか。

答弁 当初25トン級のクレーンを使用する予定であったが、工事を進める中で、本庁舎棟と訓練棟の工事を同時進行する必要が生じた。これにより、工事車両等の出入り口や動線等の確保が必要となり、クレーンの設置場所が限られた関係で60トン級のクレーンに変更をした。



建設途中の消防庁舎
(令和7年1月現在)

●条例第41号 新見市長の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例

（提案理由）令和7年1月1日から令和7年12月31日までの間、給与の支給額を、100分の30減額する旨の申し出があり、条例を改正するものである。

委員問 1年というのは、制度上の1年なのか、市長本人の1年であれば、次年度以降はどうされるのか。

答弁 1年ごとに改正したい。制度で1年間と決まっているわけではない。

本2件を含む、付託された議案すべてについて全会一致で原案のとおり採決しました。

福祉委員会 文教常任委員会

国への意見書提出を求める陳情2件を採択

文教福祉常任委員会を12月24日に開催し、付託された陳情2件の審査を行いました。

付託事件の審査

【請願・陳情の部】

●陳情第16号 介護保険の訪問介護の基本報酬を第8期介護保険事業計画期間の単位に戻すことを求める陳情

●陳情第17号 物価上昇に見合う公的年金支給額の改善を求める陳情

陳情第16号、第17号ともに説明者から十分な説明を受けました。陳情第16号については、反対者の討論がなく、全会一致で採択し、国に対する意見書を発議しました。

陳情第17号については、趣旨には賛同するが、具体性に欠けている点を持って反対する意見もありましたが、賛成者多数により採択され、国に

に対する意見書を発議しました。

報告事項について

●処理センター：次期処理センター最終処分場の整備方針について

次期最終処分場の整備について検討を重ねてきたが、検討の結果、現在の施設を増設する形で整備を進めていくこととした。現在の敷地に加え、新たに隣接地を購入し、処分場を増設する。現在の管理棟や前処理施設棟の設備を共有すること、長期運用が可能である。別の場所に新設するより安価で整備できる見込みである。

現在の埋め立て容量と同程度の埋立槽を1基整備し、令和12年度完成を目指す。

調査事件について

委員問 現在休止されている大阪行き高速バスの再開の見通しは。

答弁 事業者と交渉はしているが、以前のバスは古く、再開するためにはバスの更新など課題がある。今後も交渉

は続けていく。

委員問 難聴高齢者への補聴器購入助成制度はどうなっているか。

答弁 4月1日から開始できるように進めている。



補聴器の例

委員問 教育部として森の芸術祭晴れの国・岡山に関わったか。

答弁 教育部として、新見中央図書館にマイケル・リン氏の作品の展示、また関連イベントとして、秋の野焼きまつりがプログラムに掲載された。

産業建設委員会

金谷土地区画整理事業施行条例を審査

会期中12月25日に審査を行った結果、付託された5議案については原案のとおり可

決しました。質疑があった主な議案は次のとおりです。

付託事件の審査

【議案の部】

●条例第40号 新見都市計画事業金谷土地区画整理事業施行条例

(提案理由) 金谷地区の土地区画整理を進める上で必要な事項を定めるため、本条例案を上程する。

委員問 審議会委員の所有者と借地権者の割合と学識経験者の人数は。

答弁 それぞれの人数の割合に比例して定めることとしている。9名のうち8名が所有者で1名が借地権者となる。学識経験者については、より多くの地権者の意見を反映させるため1名とした。

●議案第20号 新見市神郷紙の館・水車の指定管理者の指定について

委員問 食堂の運営やクーポン、野外イベントについて説明を。

答弁 食堂は軌道に乗るまでは休止とする。クーポンに

については他の施設と連携して集客するため、イベントは朝市を開催する、ということを知っている。

報告事項について

執行部からの主な報告事項は次のとおりです。

●農業畜産振興課：主要品目の出荷数量・販売金額について(表のとおり)

主要品目の出荷数量・販売金額

品目	出荷数量		販売金額	
	数量	前年度比	金額	前年度比
リンドウ	91万2千本	87.6%	5333万円	85.7%
トマト	312トン	94.4%	1億3874万円	106.6%
モモ	72トン	89.8%	6635万円	111.3%
ブドウ	1012トン	89.1%	13億4045万円	88.2%

調査事件について

● オリジナル I C O C A について

委員問 転出した市民について、オリジナル I C O C A の使用や返却はどうなるのか。

答弁 転出後も新見に来て買い物をしていただくためにも継続して使用していただく。日常の買い物についてはポイントも付与する。

● いぶきの里スキー場圧雪車の管理について

委員問 いぶきの里スキー場圧雪車の管理の状況や整備の状況はどうなっているのか。

答弁 運転日誌等によってこれから定期的に確認していく。オフシーズンもきちんと車庫に納め、定期的にエンジン稼働させるなどの指導をしっかりとしていきたい。

● 森の芸術祭晴れの国・岡山について

委員問 新見美術館や法曹陶芸館を芸術祭の観光ルートに組み込まなかったのはなぜか。

答弁 地理的な要因や道路の幅員等の事情でシャトルバ

スの運行ができなかった。反省点としたい。

委員問 満奇洞や井倉洞に来場された方をもてなすための各種団体や事業所のテントブース設置をされていなかったのは。

予算決算 常任委員会

物価高騰対応重点支援予算を審査、可決

予算決算常任委員会を12月26日及び令和7年1月10日に開きました。物価高騰の影響を受ける低所得世帯等を支援する予算を含む令和6年度一般会計補正予算(第6号)、(第7号)並びに各特別会計補正予算を審査し、全会一致で可決しました。一般会計総額298億284万6千円の予算額となりました。

調査事件について

主な質疑は、次のとおりです。

委員問 重点支援地方交付金についての交付見込み額は。

答弁 本市への交付限度額

答弁 今回は、地元振興会

や生産者と連携してPRや販売を行った。新見をPRする絶好の機会であったが、反省点も多くあった。次期開催時には、より良くしていきたい。

物価高騰対応重点支援予算を審査、可決

は、2項目あり、一つ目は、低所得世帯へ1世帯当たり3万円、その世帯の子ども一人あたり2万円を加算して支援するもの。概算で1億3073万9千円の事業で、実績に依拠して国が10分の10補助するもの。二つ目は、推進事業メニューで市町村が独自に展開するもので、限度額が、1億8056万8千円の事業である。

活用については、配分額が示されたばかりであり、国や県との連携もあるので、注視したい。

委員問 出産子育て応援事業の内容は、どのようなものか。

答弁 この事業の内容は、妊娠届を提出する際に5万円を支給するものである。

委員問 ゆたかな森のぬくもり基金の積立金の総額はいくらか。

答弁 令和5年末までの基金残高が、8500万円あるので積立合計は、1億9462万7千円を見込んでいる。

委員問 森の芸術祭晴れの国・岡山の開催で満奇洞の収入は、どのくらい増えたのか。

答弁 満奇洞については、平年同時期に比べ4倍の入場があった。2400万円程度の増額が見込まれる。

委員問 大阪万博で新見産の特産品をアピールできる場所はあるのか。

答弁 岡山県として調整がされている。8月中旬にブースを出展できる予定である。A級食材のアピールを行いたい。



国に意見書を発議

発議第 11 号 「介護保険の訪問介護の基本報酬を第 8 期介護保険事業計画期間の単位に戻すことを求める意見書」

【要望事項】

1. 介護保険の訪問介護の基本報酬を第 8 期介護保険事業計画期間の単位に戻すこと。
2. 中山間地域の訪問介護事業者に対する支援策を講じること。

発議第 12 号 「物価上昇に見合う公的年金支給額の改善を求める意見書」

【要望事項】

1. 高齢者も若者も安心して老後を暮らせるように、物価上昇に見合う公的年金支給額の改善を行うこと。

行政視察報告

文教福祉常任委員会

文教福祉常任委員会では令和 6 年 10 月 22、23 日の 2 日間で、徳島県徳島市と兵庫県南あわじ市を視察しました。

徳島市の生活支援体制整備事業

徳島市では、市全域を担当する第 1 層コーディネートターを 1 名、地区別に担当する第 2 層コーディネートターを 10 名配置しています。

また、高齢者の孤立を防ぐため、令和 5 年度から補助金により、地域交流の催しを開催する住民団体を支援しています。そうした地域交流の催しにはコーディネートターも参加して高齢者の生活支援に関する具体的なニーズの把握に努めているものの、そうしたニーズに対応できるサービスの開発やサービス提供主体の拡充には至っていないのとこのことでした。

南あわじ市の高齢者等元氣活躍推進事業

南あわじ市では、介護分野をはじめ、主要産業である観光業、その他各業界でも労働力不足が深刻な状況である中、行政が主導してシニア世代が社会を支える側に立つ人材として活躍できる仕組みづくりを推進しています。シニアを働き手とするだけでなく、シニアの生きがい創出と、健康寿命の延伸を目的としており、主な取組として「有償ボランティア支援」「就労支援」「就労に向けた学びの支援」「総合的な相談窓口の開設」の 4 つを柱として重層的な事業を展開しています。

こうした取組の結果、有償ボランティアから始めた利用



徳島市視察の様子

者が正規雇用に移行するケースも出てきているようでした。



南あわじ市視察の様子

産業建設常任委員会

産業建設常任委員会では、令和6年10月29、30日の2日間、鳥取県日南町、若桜町、岡山県西粟倉村、岡山県農業水産総合センター森林研究所を視察しました。

日南町の林業成長産業化地域構想と林業振興の取組

平成29年度から林業成長産業化地域構想に基づくモデル事業として、①森林資源の連続利用を軸とした循環型林業の再構築、②雇用創出による人口増と町内の地域経済循環率向上、③林業・木材産業の

担い手の確保の3つを地域構想の柱とした事業を行っています。日南町では町内で製材、人材確保、教育など幅広い事業を行っており、森林を活用した好循環が起きていると感じました。



日南町視察の様子

若桜町の若桜木材共同組合及び森林構想

若桜町は面積の約95%を森林が占めています。この広大な森林資源を活用するために、平成4年に製材業者5社と森林組合によって若桜木材共同組合が設立された経緯があるようです。

森林構想については、急峻な地形やシカによる苗木の被害等により、皆伐・再造林が難しく、間伐を主体に行っているとのことでした。



若桜町視察の様子

西粟倉村の百年の森林構想

百年の森林構想は平成16年に西粟倉村が合併しないことを決意し、自主自立するために立てた構想の1つです。

構想の特徴は、個人と村が管理契約を結び、個人所有の森林を村が管理することです。この管理契約により森林施業の計画が立てやすくなり、間伐時に効率的な作業道を敷設できるといふ村や伐木業者側のメリットがあります。また、管理の手間が省け森林売却の収益を得られるという森林所有者側にもメリットがあります。

現在は、個人所有の森林の約50%を村が管理しているとのことでした。

岡山県農業水産総合センター森林研究所の林業技術研修棟

岡山県農業水産総合センター森林研究所は、森林・林業・木材加工に関する試験研究機関です。

令和3年には、林業就業者等を対象とした技術研修を実施するため、本施設を整備しております。県内の林業就業者や市町村職員等を対象に実務を伴う研修を行っており、林業関係者の技術向上に役立っているとのことでした。



西粟倉村視察の様子



森林研究所視察の様子

12月
定例会

一般質問



(議員紹介)

無所属

おかざきひろお
岡崎裕生



市長の方針とビジョンについて

問 新見公立大学とどのような連携を行っていくのか。

答 大学と連携して、すべての人が安全で安心して暮らせる健康と福祉のまちづくりを目指したい。

問 新見市版地域共生社会の構築は、これまでの方針をそのまま引き継ぐのか。

答 地域課題の解決に向け、地域運営組織の在り方を検討しながら今後も継続して取り

組んでいきたい。

問 新見駅周辺のまちづくりについての方針は。

答 官民が一体となった社会実験など実現性の高い事業から実施し、全庁をあげて駅周辺の賑わいを創出していきたい。

問 市内県立高校の存続問題について、特色のある教育活動を展開し高校の魅力を高めることが大切であると考えているが方針は。

答 新見高校は本市にとって不可欠な存在である。必要性を県教委に訴えながら進学率を上げるために全力で魅力化を図っていきたい。

問 市民の未来を創るための最重要指針となる第3次新見市総合計画と後期行動計画の見直しは行うのか。

答 基本的には現状の計画のまままでいくこととするが、必要に応じて見直す。後期行動

計画は、市長として必要と考える事業について調整しながら策定を行う。

芸備線再構築協議会について

問 本市としてどのように利用促進と存続を主張していくのか明確な指針を。

答 前提を置かないという協議会の方針に基づき、芸備線存続に向けて協議を進めたい。国に対しても、鉄道ネットワーク存続に対する在り方や補助を求めていきたい。

問 ハイブリッド車両の新型電気式気動車「DEC700形」導入や、使いやすいダイヤへの改正を検討してもらいたい。

答 ホームと同じ高さの低床でバリアフリーな車両であるので、導入の提案をしていきたい。ダイヤ改正については引き続き要望していきたい。



DEC700形の車両

無所属 みんなのいみ

なかだよしと
仲田芳人



ボランティア貯金制度の創設を

問 互いに支え合うまちを築き、わがまちの「福祉のまちづくり」の柱のひとつに「ボランティア貯金制度」を創設してはどうか。

答 地域課題解決や相互扶助につながる意義深い取組と感じた。まずは関係機関と連携し、包括的支援体制を構築し、その上で相互扶助につながる手法を調査研究したい。

新見公立大に地域課題解決のための委託事業を

問 新見公立大学に地域課題解決のための委託事業を新設

してはどうか。

答 具体的な施策を検討する中で、大学の知見、ノウハウを活用する場合に実施を検討したい。



新見公立大学

新見高校存続に向けて対策室を

問 現在、市長部局と教育部局に各1人の学校連携コーディネーターを配置しているが、一元化し、対策室を設けるなど、行政として絶対存続の意思表示をすべきと思う。

答 新見高校を存続させるためには、提案の機構改革を含め、更なる魅力化推進の検討が必要と思う。

高校まちなかサテライト開設を

問 地域と連携の拠点「高校

まちなかサテライト」を開設してはどうか。

答 新たな拠点開設は、生徒のニーズや意見が非常に大切なので、地域とのかかわり方も含め、新見高校と定期開催している実務者会議の議題に取り上げたい。

市内にスケートボードパーク整備を

問 スケートボード、BMX、3人制バスケットボールコートを備えたパークを整備しないか。市長の所感を聞きたい。

答 私自身もスケートボードパークのようなアーバンスポーツ施設が若者たちの交流の場になりえるという点で、非常に魅力的だと考えている。一方で、施設整備には適切な場所選び、周辺環境との調和などの問題もある。今後、市民の意見やニーズ調査、専門家の意見も踏まえ検討していきたい。



公明党

いわた ひでゆき
岩田 秀之



こども議会の取組について

問 主権者教育の一環として、将来の新見を託す子どもたちが、声を出して意見が言え、市政に反映できる子ども議会への取組が必要と考える。今後の方針をどのように考えているのか。

答 子どもの視点や意見を施策に反映させる取組については、「新見市子ども条例」第18条に定める、子ども会議を令和3年度から地域探求学習などに合わせて実施している。議場で実施する子ども議会については、児童・生徒にとつて貴重な経験となることから、学校、議会などの関係部署と調整を行いたいと考えている。

問 今後の子ども議会の方針は。

答 学校代表者と意見交換をして、目的など研究して会議を行いたい。

新見高校の存続問題の具体的な考え方について

問 高校存続問題は新見市だけでなく全国的な問題となっており、いかに存続をさせていくかが大きな課題である。全国から集まる高校中退者や不登校生を受け入れた高校もある。また、海外からの留学制度で受け入れてはどうか。

答 今後の参考にしたいが、様々な意見を聞きながら研究していきたい。

市民が元気になり、誇れるインパクトのある新たなキャッチフレーズについて

問 今後ユーモアたっぷりのキャッチフレーズやロゴに取り組んでいけば新見市のアピールになり、まちのシンボルになると考えるがどうか。

答 市民の元気やまちの活性化につながるかと考える。現在、市政20周年を記念したキャッチフレーズを高校生から募集している。これは令和7年度末まで使用を予定しているところで、その後は、情報発信に精通している専門家の意見も参考にし、市民に親しみやすい新しいキャッチフレーズを研究・検討したい。

無所属 みんなのいみ
にし かわ てる お
西川 照雄



千日改革での事務事業の見直しについて

問 事務事業も数多あるが、見直しの対象となる事務事業は、どのようなものか。
答 約700を超える事務事業を実施しており、対象の洗

い出しから始め、本年度の実施状況を評価したうえで対象を絞り込む。

問 では、見直しの対象を判断するにあたっては、どのような体制で取り組む方針か。

答 事務事業について、庁舎内部での調査を進め、外部機関にも協力を得て、幅広い意見を得られる体制で臨む方針である。

問 見直しの内容は改善を図ることなのか、廃止を念頭に置いたものなのか。また、改善の場合には、民間に委ねることも想定しているのか。廃止の場合は、代替の事業は行わない方針か。

答 DXの推進などで効率を高めることなど民間の活用も視野にある。廃止の場合には、代替の事業は考えていない。

問 真に必要な事業への積極的投資とは、具体的にはどのような事業を考えているのか。
答 人口減少対策で若い世代の定住につながる事業である。
問 地域公共交通の見直しと公共交通体系の確立とは、具体的にどのような内容か。

答 乗合タクシーを令和8年度までに全域に導入し、「らくるっと」を組み合わせたさらに利便性の高い交通体系である。

問 日本版ライドシェアや自動運転などは、公共交通体系に取り込まれるのか。
答 想定していない。

ナラ枯れ被害の状況と対策について

問 ナラ枯れは、すべて枯れてしまうのか。

答 ナラ枯れは、ナラ類、シイ・カシ類の樹木を枯らすナラ菌とそれを媒介するカシノナガキクイムシにより引き起こされる伝染病である。若木よりも老木に穿入し、すべての木に穿入するとはなく、全部枯れてしまうものではない。



ナラ枯れ被害の状況

問 新見市内での被害実態は。
答 被害本数は、257本、221mの材積である。

問 被害拡大防止の対策は。

答 被害木の伐倒、樹幹注入、誘引捕獲などの個体対策で拡大防止に努める。

問 空中散布は実施するのか。

答 拡大防止に効果が薄く、水源保全の観点から、空中散布は、実施しない。ナラ枯れを発見したら早期に市、県に知らせて頂きたい。

無所属

たわ だ かず や
峠田 一也



千屋牛振興について

問 千屋牛振興に関して市の基本的な考え方をたずねる。
答 生産者の高齢化や担い手不足により、農家数や飼育頭

数の減少が続いているため、生産奨励や施設整備など多面にわたり支援を行っている。また、生産者団体などと連帯を密にして、目標を一つにして千屋牛振興に取り組みたい。

問 令和9年8月開催の「第13回全国和牛能力共進会 北海道大会」に向けての対策の進捗状況はどうか。

答 岡山県全共出品者対策協議会と共に上位入賞を目指して取り組んでいるところであり、出品牛を造成するための種付けも令和6年11月から始まっている。今後も、県協議会が示すスケジュールに従い調整していきたい。新見市出品者対策協議会の総会は、全共に向けての取り組みなどについて、情報の共有や協議を行う場である。昨年度、今年度とも、開催時期が遅れており、今後は年度の早い時期に開催するように、事務局に働きかけ万全の態勢で臨みたい。

問 千屋牛増頭対策として市の直営牧場の整備を行う考えはあるか。また、コスト削減や労力の低減、そして生態系

保存の面から水田放牧を広げる考えはあるか。

答 規模拡大のための施設整備の支援により、千屋牛の維持及び増頭を図っている。今のところ、新たな牧場の整備は考えていないが、今ある公共牧場の活用を考えている。自給飼料生産によるコスト低減などで増頭につなげたい。そして、農業委員会などと連携し、遊休農地などを利用した水田放牧への取り組みも推進していきたい。

問 新見市和牛改良事業補助金が、一農家当たり3頭に制限されているのはなぜか。

答 新見市和牛改良組合との協議で決まったことであり、頭数の見直しは、組合と数カ月以内に協議したい。



千屋牛放牧の様子

無所属

こがわとしふみ
小河 俊文



新見ふるさとまつりについて

問 市民から従前のような新見駅前を会場としたまつりの再開を望む声が強くなるが、市長の新見ふるさとまつりに対する考えは。

答 現在、御殿町エリアで主体となって夏踊りを開催している「新見ふるさとまつり準備会」の活動を支援し、従前のような新見ふるさとまつりの再開に向け、市としてどのような支援ができるか、準備会と協議していきたい。

問 上市地域で行われていた花火大会を、新見ふるさとまつりの花火として再開実施できないか。

答 新見ふるさとまつりの再開を検討する中で、市内を代表するような花火大会を、場所や体制についても、準備会などと協議していきたい。

学校等の給食について

問 給食費無料化に合わせて、認定こども園等で3歳児以上の子どもは主食を持参しているが、提供するようにできないか。

答 子育て環境が、多様化する中、保護者の負担を軽減するためにも、主食が提供できるように、調査、研究していきたい。



無所属 絆民クラブ

みやもと ひで き
宮本英基



JR新見駅のバリアフリー化について

問 市長が考えるJR新見駅のバリアフリー化の考えは。

答 新見駅のバリアフリー化は、早期実現に向け、自ら先頭に立ち、橋上化を優先的に進める。遅くとも3年以内にJRとの協議を済ませ、財源を確保し、着手できるように整えたい。駅と西方太田地区とをつなぎ、災害時の避難通路や、周辺施設を利用しやすい環境整備も視野に進める。

新見駅前から宗金（西方）までの道路改良は

問 県道新見日南線・県道上

市井村西方線を改良する考えは。

答 道路管理者の県によると新見駅から新見公立大学間は地元と調整ができた箇所から順次改良していくとのこと。引き続き早期改良を要望する。特に、新見日南線の改良は優先度が高い。私が議員時代に高梁川沿いに張出し歩道の設置を県に要望した。改めて市長の立場から提案していく。新見公立大学から西方宗金間は、側溝整備など部分的な改良により、通行の安全確保に努めていく。



県道上市井村西方線を通過する市街地循環バス

市内小売業の考えについて

問 小売店への支援や公共施設内の小売店スペースを確保する考えは。

答 小売店は市民の生活を支える重要なものだが、他業種もあるため小売店に特化した運営支援は難しい。既存の施設を利用して維持に繋げてほしい。スペースの提供は、事業者のニーズと一致すれば可能。要請があれば応じたい。

交通網のスマート化について

問 市長が選挙中に提案された、市内公共交通の形態の考えは。

答 交通空白地の解消と市民の利便性向上を図るため、乗合タクシーを全市内で対応する。また、市内循環バス「らくるつと」は、現行1台を2台体制で、一周約80分の所要時間を短縮し、市民にとっての利便性を高めたい。

日本共産党

はし もと きょう こ
橋本亨子



新見駅のバリアフリー化について

問 「3年以内には工事着工にこぎ着けていきたい」との意欲が示されたがどのように取り組むのか。

答 40億も50億も掛けるわけにはいかない。あらゆる可能性を協議し、費用対効果を検討しながら市民の皆様納得してもらえるものにしていきたい。その上でJRとの合意をしていきたい。

問 美術館との連携の構想内容は。

答 太田側とつなぐことで美術館が上にあっても下にあっても利便性が高まるが、まずは、バリアフリー化に取り組む

みたい。美術館との連携は、市民の代表者や専門家の意見を聞きながらやっていきたい。

学校給食費の完全無償化について

問 現在の無償化の仕組みは。
答 年3回に分けて給食費相当額をポイントとして付与している。1回目の有効期限は11月末で、86・8%の利用率になっている。

問 学校が徴収事務を行っており、教師が本務から離れた職務を行っている。また、市職員がポイント付与や活用状況の把握を行うなど、事務作業も増えている。保護者からの集金をなくし完全無償化にするべきでは。

答 当面は現在の方法で実施を考えているが、今後、保護者等の意見も聞きながら検討していく。

パートナーシップ制度の導入について

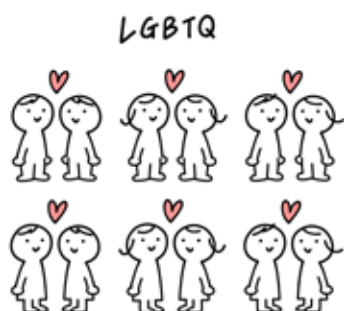
問 性の多様性を認め合い性

的マイノリティ（少数者）への差別をなくし、誰もが個人の尊厳を尊重される社会の実現に向け、パートナーシップ制度を導入するべきでは。

答 県内15市中12市が導入し、近隣では鳥取・島根・山口県など県単位で導入しているところもある。性的マイノリティの人への精神的支援につながることや市民の人権意識が高まることから関係部署と調整をしながら進めたい。

問 カップルと生活を共にする未成年の子どもの関係も含め証明するファミリーシップ制についても合わせて導入する考えは。

答 県下の先進事例を見ながら検討し、早期に開始していきたいと考えている。



令和6年第1回臨時会 審議結果

会期 令和6年12月2日（1日間）

報告1件、議案1件、
その他の議案1件を審議！！

●全会一致の議案等

種類	件名	付託先	結果
報告	市長の専決処分した予算について（令和6年度新見市一般会計補正予算（第5号））	予算決算	承認
議案	令和5年度新見市消防庁舎建設（建築主体）工事請負契約の変更について	総務消防	原案可決
—	市長の退職期日に関する同意について	—	同意

* 専決処分した補正予算額は、衆議院選挙経費3025万1千円。
* 消防庁舎建設工事の契約変更の詳細は4ページに掲載。
* 市長の退職期日に関する同意は、戒前市長から任期前に退職したい旨の申し出を受けた。

市議会だよりの表紙写真を募集

応募者ご本人が新見市内で撮影された写真のうち、未発表のものが対象です。写真は随時募集しており、1人5点以内とします。



▼応募方法

①応募者の氏名、②住所、③電話番号、④撮影場所を明記のうえ、写真や写真のデータ（8MB以内）をメール：「gikai@city.niimi.lg.jp」までお送りいただくか、〒718-8501 新見市新見310-3 新見市議会事務局まで郵送してください。

▼注意事項

- ・表紙写真に採用させていただく場合、事前にご連絡を申し上げます。
- ・ご応募いただいた写真やデータ等は返却しません。
- ・肖像権、登録商標の無断転用、著作権の侵害等に関しては、応募者ご本人よりご確認ください。これらのトラブルには新見市議会は一切の責任を負いません。

令和6年12月定例会 審議結果

会期 令和6年12月12日～令和7年1月10日（30日間）

条例5件、補正予算11件、議案5件、陳情2件、発議5件、人事1件を審議！！

●賛否が分かれた議案等

種類	件名	付託先	結果	議員名													
				土屋 将	林 司朗	峠田 一也	仲田 芳人	西川 照雄	宮本 英基	小河 俊文	岩田 秀之	藤澤 正則	林 光和	塩飽 満路	橋本 亨子	榎 日出男	岡崎 裕生
発議	新見市議会議員定数条例の一部を改正する条（案）	—	否決	×	×	○	○	×	×	欠	×	○	×	×	×	×	×

※「○」は賛成、「×」は反対、「欠」は欠席。議長は採決に加わりません。

●全会一致の議案等

種類	件名	付託先	結果
条例	新見市地域づくりセンター条例及び新見市公民館条例の一部を改正する条例	総務消防	原案可決
	新見市営駐車場条例の一部を改正する条例	総務消防	原案可決
	新見都市計画事業金谷土地区画整理事業施行条例	産業建設	原案可決
	新見市長の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例	総務消防	原案可決
	新見市職員給与条例等の一部を改正する条例	総務消防	原案可決
予算	令和6年度新見市一般会計補正予算（第6号）	予算決算	原案可決
	令和6年度新見市診療所特別会計補正予算（第2号）	予算決算	原案可決
	令和6年度新見市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	予算決算	原案可決
	令和6年度新見市介護保険特別会計補正予算（第2号）	予算決算	原案可決
	令和6年度新見市観光事業特別会計補正予算（第2号）	予算決算	原案可決
	令和6年度新見市一般会計補正予算（第7号）	予算決算	原案可決
	令和6年度新見市診療所特別会計補正予算（第3号）	予算決算	原案可決
	令和6年度新見市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	予算決算	原案可決
	令和6年度新見市介護保険特別会計補正予算（第3号）	予算決算	原案可決
	令和6年度新見市観光事業特別会計補正予算（第3号）	予算決算	原案可決
	令和6年度新見市下水道事業会計補正予算（第2号）	予算決算	原案可決
議案	岡山県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び岡山県市町村総合事務組合規約の変更について	総務消防	原案可決
	字の区域・名称の変更について	産業建設	原案可決
	新見市中山間地域総合整備施設（1）土橋交流センターの指定管理者の指定について	産業建設	原案可決
	新見市中山間地域総合整備施設（2）足見ふれあいセンターの指定管理者の指定について	産業建設	原案可決
	新見市神郷紙の館・水車の指定管理者の指定について	産業建設	原案可決
陳情	介護保険の訪問介護の基本報酬を第8期介護保険事業計画期間の単位に戻すことを求める陳情	文教福祉	採 択
	物価上昇に見合う公的年金支給額の改善を求める陳情	文教福祉	採 択
発議	新見市議会委員会条例の一部を改正する条例（案）	—	原案可決
	新見市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例（案）	—	原案可決
	介護保険の訪問介護の基本報酬を第8期介護保険事業計画期間の単位に戻すことを求める意見書（案）	—	原案可決
	物価上昇に見合う公的年金支給額の改善を求める意見書（案）	—	原案可決
人事	教育委員会教育長の任命同意について	—	同 意

市民の声

みなさん、こんにちは。「市民の声」コーナーです。担当議員が皆様の元に出向き、インタビュー形式でご意見要望等を伺いました。

今回は、20代～50代の女性5人に集まって頂き、お話を聞きました。

■「議会だより」の感想は？

文字が大きく、写真が増え見やすくなっている。/議員の方の写真が掲載されていて、親近感がわき、名前と顔が一致してわかりやすい。/市民の声のコーナーは、市民の意見が率直に掲載されていてよいと思う。

■議会への要望は？

一般質問で、一度質問した内容の進捗状況や改善状況を継続的に質問してほしい。また、質問に対する答弁が、形式的になっているような気がする。もう少し突っ込んだ質問をして、具体的な答弁を引き出してほしい。/最近、議会に興味があり、YouTubeや、テレビ中継もみている。現在の議員の方は、何かしてくれそうな気がして期待している。ぜひ、頑張してほしい。/意見交換会は、いろいろな話ができてよかった。

■市政への意見要望は？

にーみんポイントの付与は助かっている。定期的にキャンペーンをしてほしい。/新見駅前に活気が欲しい。ファーストフード店やチェーン店があればよいと思う。/免許証を返納した後の移動手段が心配。/「こどもまんなか宣言」をしたが、目に見えては何もない感じがする。経済的な支援はあるが、大事なのは普段のちょっとした応援されている感じです。妊婦さんや子育て中の人の気持ちを考えた行政の在り方が必要だと思う。子育て中の人、高齢者、障害者が何を求めているか、直接、話を聞いて事業をしてほしい。/少子化というが、人数は減っていてもこどもは生まれている。年間100人を切ったことを嘆くより、今、子育てをしている人が幸せになる、今から育ていく人が幸せになるまちづくりを行ってほしい。/新見が好きだから、良いまちになってほしい。/市民のみんなが、まちづくりに参画できる新見市になればいいと思う。

いつでもどこでも
本会議映像を！！



右の二次元コードからYouTubeの
新見市議会公式チャンネルをご覧ください。



ご意見・ご提案は

新見市議会事務局内
議会広報紙編集係

〒718-8501
新見市新見 310-3
電話:0867-72-6151
FAX:0867-72-6183



メール
gikai@city.niimi.lg.jp

編集後記

昨年末、市長交代があったため、12月定例会が年越しとなり、議会だよりの発行も通例より1か月先送りとなりました。今期、次の29号を出し、4年間の任を終えます。

「開かれた議会」を目指す上で、議会だよりは、市民と議会を結ぶ大切な媒体と考え、一人でも多くの方に読んでもらいたい、との思いで毎号様々な紙面改革に取り組んできました。

加えて、昨年6月議会から新見市議会の本会議、一般質問がYouTubeで録画配信されています。「いつでもどこでも」議会が見られるようにと、強く要望し、紙媒体とネットのメディアミックスが実現しました。

議会の動きを「知る」ことは、議会や市政やまちを「考える」契機となるはずであります。昨年11月開催の議会報告・意見交換会での皆さんからの声は、議会で分析し政策にまとめ、2月、市長に提言しました。

現在、来期から「議会モニター制度」をスタートさせるべく、検討は最終段階にあります。これからも市民に寄り添い、市民とともにある議会でありたい、と強く思っています。

(仲田芳人)